

四 発行方法  
三 用振替法の適

## 六

イ  
發入価  
札格行  
發競  
行爭額口  
行  
入  
・別債  
札格第參市  
發競I加場争非者特國  
入価法入  
札格決  
發競定  
行爭の

八は行十第同三に政億は発四う八額  
 千、し七百条条特融円、行十ち千面  
 万額た条三第第別資、額し六、万金  
 円面政第十四一會資財面た条特円額  
 金府一六項項計金政金割第別で  
 額短項條、に法法額引一會二  
 で期の第十九規一十十九す九七二期のに  
 千九証定項五十四法第第千債定す  
 百券に及条律一一百にに入る  
 九に基び第十一律並、十いづ律  
 十つづ第一項二八並、十いづ律  
 九いき百一項二八並、十び財九てき第  
 億て發三、十び財九てき第  
 億

## 五

方募

込募各當も各  
 み限國ての申  
 の度債るか込  
 応額市。らみ  
 募の場その  
 額範特のう  
 を囲別応ち  
 割内参募応  
 りに加額募  
 当お者を価  
 ていご順格  
 るてと次の  
 。各の割高  
 申応りい  
 価一を場で  
 格國定特あ  
 競債め別つ  
 争市る参て  
 入場も加、  
 札特の者財  
 発別にご務  
 行參よと大  
 一加るに臣  
 と者發応が  
 い・行募各  
 う第へ限國  
 I以度債  
 非下額市

十二	口	イ一	發	振額最	八	口	イ	行	口
償行争非者特国		入価発		替	低行争非者特国	入価込	行争非者特国		
還入価・別債		札格行行		額	入価・別債札格	金	入価・別債		
期札格第参市		発競価		単面	札格第参市	発競金	札格第参市		
限発競I加場		行争格日		位金	発競I加場行争額		発競I加場		
平	十額募十額	平す額の振	千		千千十二		面た条特		
成	九面価九面	成るの記替	万		円八四兆		金割第別		
二	錢金格錢金	二。整載法	円		百万三		額引一會		
十	八額四額	十數又の			十九千		で短項計		
七	厘百厘百	六倍は規			億千百		千期のに		
年	円以円	年記定			九二八		八国規閥		
九	に上に	九金録に			千百十		百債定す		
月	つにつ	月額はよ			六円八		十ににる		
二	きそき	ニに、る			百億		一つ基法		
十	九れ九	二十よ最振			三二		億いづ律		
四	十ぞ十	二る低替			三千		円てき第		
日	九れ九	日も額口			七七		は発四		
	円の円	の面座			万百		、行十		
	九応九	と金簿			八四		額し六		

十  
六  
十  
五  
十  
四  
十  
三

払者入場元償  
込札所金還  
期参支金  
日加払額

平 財 日 額 償 当 た  
成 務 本 面 還 た だ  
二 大 銀 金 金 る し  
十 臣 行 額 を と 、  
六 か 百 支 き 償  
年 ら 円 払 は 還  
九 通 に う 、 期  
月 知 つ 。 そ が  
二 を き の 銀  
十 受 百 翌 行  
二 け き 営 休  
日 た 円 業 業  
に に 者 日 日